

病態解析学領域 堀 裕一教授が、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）「革新的がん医療実用化研究事業」に研究開発分担者として採択されました。

2017年09月29日

保健学研究科の病態解析学領域 堀 裕一教授らのグループが、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）平成29～31年度「革新的がん医療実用化研究事業」で、研究開発分担者として採択されました。

本研究では極めて予後不良の膵臓がんを対象に、治療抵抗性を克服し核酸医薬・抗体医薬をはじめとする新規創薬標的を見いだすことを目的としています。

採択課題：「膵臓がんの治療抵抗性を規定する因子の探索と根治を目指した新規治療法の開発」

研究開発代表者：北海道大学 教授・藤田 恭之

研究開発分担者：京都大学 教授・小川 誠司

研究開発分担者：神戸大学 教授・堀 裕一

研究開発分担者：株式会社カン研究所 主幹研究員・笹井 研